

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和5年4月6日

リコール届出番号	5297	リコール開始日	令和5年4月7日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明 (問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919)		
不具合の部位（部品名）	① 動力伝達装置（トランスミッション制御コンピュータ） ② 電気装置（インバータ） ③ 電気装置（コンビネーションメータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① トランスミッション制御コンピュータにおいて、制御プログラムが不適切なため、変速時やEV走行からのエンジン再始動時に、強めにブレーキを踏むと締結しているクラッチが解放しないことがある。そのため、エンジン回転が低下し、最悪の場合エンストするおそれがある。 ② 電力変換装置（インバータ）において、制御プログラムが不適切なため、プッシュボタンスタートをオフした直後にオンするとインバータが起動しないことがある。そのため、アイドルストップ後にエンジンが再始動できない。また、バッテリーへの充電が停止するため、充電警告灯が点灯し、最悪の場合エンストするおそれがある。 ③ コンビネーションメータ（フル液晶タイプ）において、制御プログラムが不適切なため、メータの液晶画面を表示するための起動制御が完了できないことがある。そのため、速度計や警告灯等が表示できないおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、トランスミッション制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正する。 ② 全車両、インバータの制御プログラムを対策プログラムに修正する ③ 全車両、コンビネーションメータの制御プログラムを対策プログラムに修正する。		
不具合件数	①12件、②4件、③1件	事故の有無	①②③無し
発見の動機	①②③市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：電話、ダイレクトメール等にて通知する。または、車両のセンターディスプレイ画面へのメッセージ表示にて通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	3CA-KH3R3P	「CX-60」	KH3R3P-100013～KH3R3P-108499 令和4年7月5日～令和5年1月21日	7,874	①6,220 ②7,627 ③7,874

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象車 の台数	備考
マツダ	3DA-KH3P	「CX-60」	KH3P-100016～KH3P-103470 令和4年11月19日～令和5年1月23日	2,012	③2,012
	5LA-KH5S3P		KH5S3P-100005～KH5S3P-100642 令和4年10月19日～令和5年1月20日	606	③606
	5BA-KH5P		KH5P-100025～KH5P-100376 令和4年12月15日～令和5年1月21日	190	③190
	(計4型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和4年7月5日～令和5年1月23日	(計10,682台)	①6,220 ②7,627 ③10,682

【注意事項】対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。